

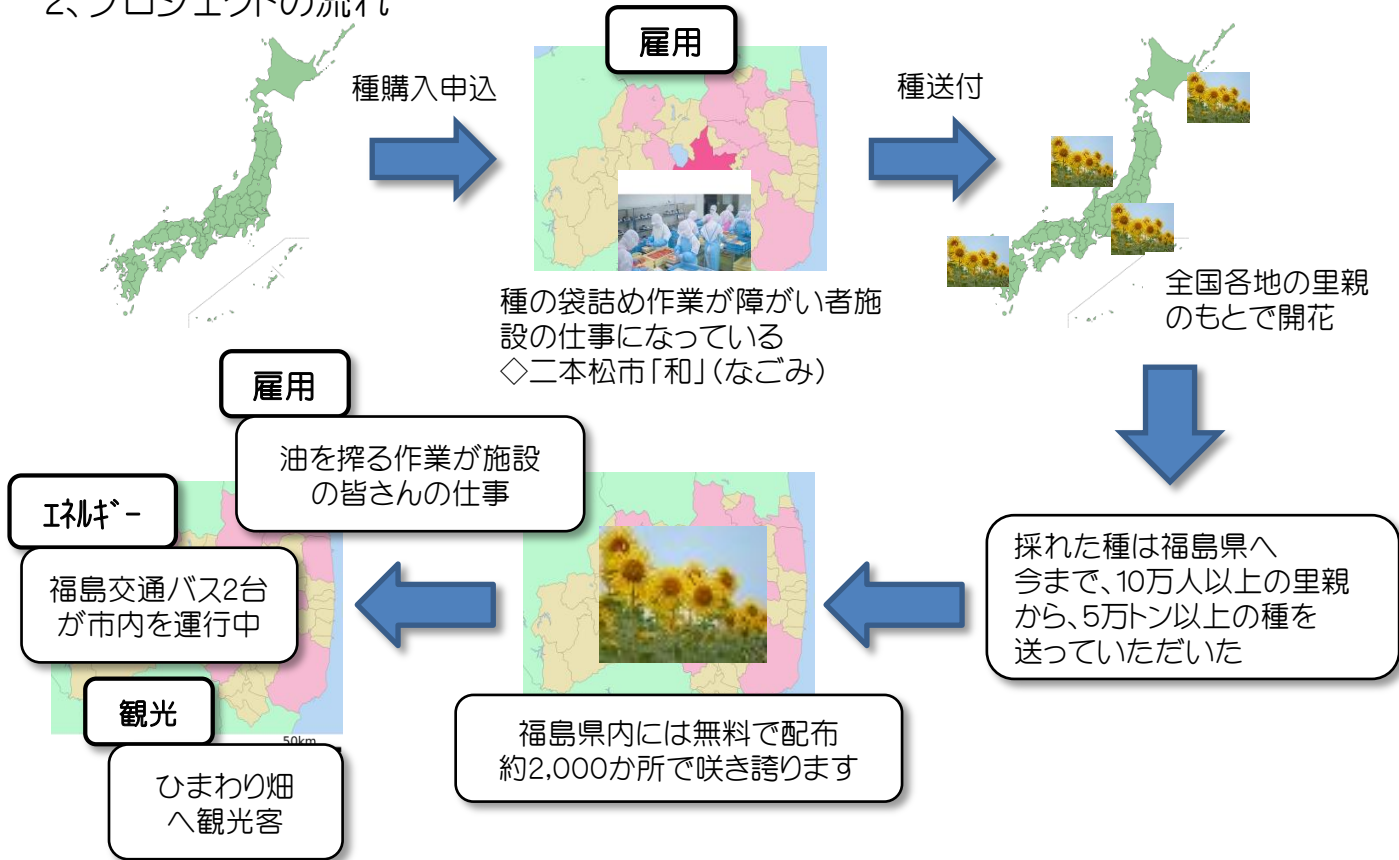
# 「福島ひまわり里親プロジェクト」への参加協力について

福島地区電友会・電友吾妻会

## 1、プロジェクトの概要

- ◎特定非営利法人「チームふくしま」が、震災後の平成23年5月から展開。
- ◎福島県以外の方にプロジェクトから「ひまわりの種」を購入してもらい、県外の「里親」が育てたひまわりから採取した種を福島に返してもらうことで、福島の復興を支援しようとして始まった活動。
- ◎この活動により、障がい者通所施設の雇用をはじめ、環境エネルギーの推進や観光客の集客などの分野で復興支援活動を展開。
- ◎福島を除く、全国46都道府県の個人・団体等、約16,000件(推定11万人以上)の方が里親になっている。

## 2、プロジェクトの流れ



## 3、これまでの経緯

- ◎平成26年度よりNTT神奈川支店で、震災復興支援として本プロジェクトに参加。
- ◎今年4月15日神奈川事業部長が来福し「神奈川で採取した種を、神奈川と福島を結ぶ【絆の種】として、福島支店として栽培出来るよう要望。
- ◎東日本グループが植物の育成等を通じて社員の環境意識の向上を目的に、本プロジェクトへの参加を決定した。
- ◎福島支店は被災地エリアとして、環境活動はもとより復興支援施策の一環として、本施策に積極的に取り組むことになった。
- ◎5月27日山内福島支店長から、電友会に対し本プロジェクトへの参加要請があった。

## 4、電友会としての結論

電友会の活動方針である「NTTグループとの連携強化」「地球環境保護活動」の観点から、本施策に積極的な協力を行っていくこととしたい。